

2017年度 鳥取県アルコール健康障害支援拠点機関事業

「依存症者への動機づけ面接法を学ぶ」研修会

講師：後藤 恵 氏（成増厚生病院 診療部長）

京都府立医科大学を卒業。1991～94年ロンドン大学精神医学研究所で嗜癮行動科学、家族療法、認知行動療法、地域医療、児童精神医療などを学ぶ。帰国後高月病院、東京足立病院、成増厚生病院で主としてアルコール医療・摂食障害治療に携わり、2003年より成増厚生病院の診療部長として勤務。「動機づけ面接（星和書店）」の翻訳を手がけている。現在、翠会ヘルスケアグループ精神医学研究所副所長、日本アルコール・アディクション医学会元理事、都立松沢病院依存症外来担当・病棟運営アドバイザーをはじめ多方面で活躍中。

日時：2017年12月9日（土）14：30～17：30

場所：鳥取県西部医師会館（米子市久米町136） 3階 講堂

対象：依存症治療支援関係者（保健・医療・福祉・教育・更生保護など依存症問題に従事する者）

内容：依存症者への動機づけ面接法の講義及び実技演習など

参加費：無料

講師より一言：

動機づけ面接法の面白いところは、病棟全体で勉強することにより病棟の医療チームに生き生きとした楽しい雰囲気醸成できる点にあります。病棟運営や多職種チームの成功例として、シナリオをいくつか用意できます。

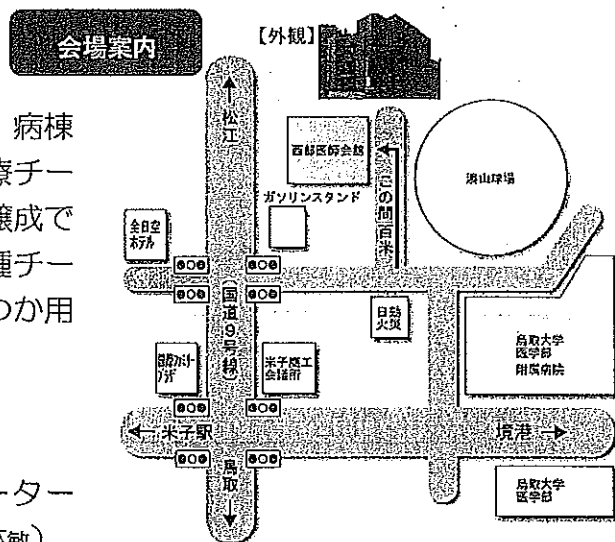
お問い合わせ先：

渡辺病院 相談支援コーディネーター
（医療相談室：松村、精神科外来：林敏）

TEL：0857-24-1151（FAX：0857-24-1024）

E-mail：t-alcohol-ml@mmwc.or.jp（メーリングリストにご登録いただくことで、お互いの連絡等に活用できます。空のメールを送信することによりご登録できます。）

※ ご出席の方は会場準備の都合上、11月30日（木）までに以下ご記入のうえ、渡辺病院「相談支援コーディネーター」（松村）までお知らせください。



FAX 送信票

2017年12月9日(土) 14:30~17:30

2017年度 鳥取県アルコール健康障害支援拠点機関事業

「依存症者への動機づけ面接法を学ぶ」研修会

参加申込書

参加申込先 社会医療法人 渡辺病院 松村 行

①FAX 0857 - 24 - 1024 ②E-mail : h.taniguchi@mmwc.or.jpにて申込可

※申込期限は11月30日(木)です。メーリングリストからチラシファイルを受け取り、②のアドレスに、メールで申込書を添付し送付することもできます。

発信元

所属： _____

名前： _____

連絡先：TEL _____ (FAX _____)

参加者

所 属	氏 名

鳥取県「アルコール健康障害支援拠点」機関 渡辺病院のご案内

渡辺病院では2016年5月、県の委託を受け「アルコール健康障害支援拠点」機関として、アルコール健康障害についての普及啓発や相談対応、専門的な治療等を行うことになりました。病院には、看護師・精神保健福祉士による「相談支援コーディネーター」を配置し、関係機関との連携を含めた各種相談に応じるようにしています。

アルコール依存症その他の多量の飲酒、未成年者の飲酒、妊婦の飲酒等の不適切な飲酒による心身の健康障害を「アルコール健康障害」と言います。不適切な飲酒のためにご本人の健康が損なわれるばかりか、飲酒運転をはじめとする事故やケガなどのトラブルが生じます。一方では、ご家族や友人、職場の同僚などいろいろな方がどこに相談していいかわからず、対応に困っている現状があります。

アルコール健康障害のある方及びご家族。医療・保健・福祉担当者。自助グループで回復に取り組んでいる方。民生委員、保護司など関係者・関係機関担当者など。お困りのことがあれば早目にこちらにご相談ください。

平日の9:00~17:00に相談表を作成し、本人・家族、かかりつけ医等からの相談支援を行います。夜間当直帯に電話をいただいた場合は、申し送りの上、後日、直接電話を受けるか相談面接を行います。出前相談や関係機関との連携業務についても、同様に相談支援コーディネーターが日程調整等を行いません。 ※相談は無料です。

支援拠点の活動として2017年度も「動機づけ面接法」や家族への相談対応などの研修会を順次開催します。昨年度末に支援拠点機関のホームページを開設しました。関連資料やリーフレットを取りそろえ、積極的な研鑽を心がけ、地域での健康活動における出前講座や自助グループ等の活動支援に取組みます。☞「鳥取県アルコール健康障害対策推進計画」は<http://www.pref.tottori.lg.jp/255895.htm>にて入手可

相談窓口 相談支援コーディネーター（精神科外来および医療相談室）

受付時間:平日 9:00~17:00 TEL 0857-24-1151/FAX 0857-24-1024

鳥取県 アルコール健康障害支援拠点機関
社会医療法人 明和会医療福祉センター

渡辺病院

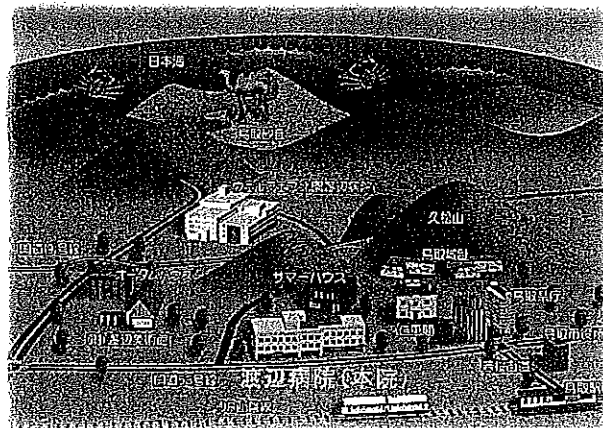
〒680-0011 鳥取市東町3丁目307

URL:<http://www.t-alcsien.jp/>

(支援拠点機関メーリングリスト)

E-mail: t-alcohol-ml@mmwc.or.jp

○情報共有にご活用ください。



平成29年度 かかりつけ医等依存症（アルコール等）対応力向上研修事業

かかりつけ医等依存症対応力向上研修会のご案内（案）

平成28年3月に鳥取県アルコール健康障害対策推進計画が策定され、全国の自治体に先駆けて鳥取県では「アルコール健康障害支援拠点」を設置するとともに、アルコール依存症に対する医療等の支援体制の強化の一つとして、鳥取県東部・中部・西部の各医師会に事業委託し、かかりつけ医等依存症（アルコール等）対応力向上研修事業を実施することとしています。この研修会の目的は、「一般内科等かかりつけ医等が、依存症の基礎知識や対処方法、関係機関との連携について習得し、依存症の早期発見・早期治療による一層の依存症対策の推進を図る」ことにあります。本年度の開催テーマは「アルコール医療連携の取組と事例検討」です。

■鳥取県西部医師会

日時：平成29年12月9日（土） 18：00～20：10

場所：鳥取県西部医師会館 3階 講堂

「アルコール健康障害支援拠点機関の取組み」：渡辺病院 山下陽三（10分）、「体験談」：鳥取県断酒会員より（10分～15分）、講演「アルコール依存症治療の基本と医療連携」：成増厚生病院 後藤 恵 医師（40分）、「アルコール依存症の治療で困った事例について」（精神科医師より15分、内科医師より15分）、後藤医師からのコメントと意見交換（30分）

当日は、14：30～17：30 鳥取県西部医師会館 3階 講堂にて「依存症者への動機づけ面接法を学ぶ」研修会（アルコール健康障害支援拠点事業）を行ないます。

■鳥取県中部医師会

日時：平成30年3月2日（金） 18：30～20：30

場所：鳥取県中部医師会館 2階 会議室

「アルコール健康障害支援拠点機関の取組み」：渡辺病院 山下陽三（15分）、「体験談」：鳥取県断酒会員より（10分～15分）、講演「宇和島での一般医療機関とのアルコール医療連携の試み（仮）」：宇和島病院医師 渡部 三郎（19：00～50分）、「アルコール関連での困った事例」（総合病院医師より20分）、意見交換（20分）

■鳥取県東部医師会

日時：平成30年3月16日（金） 18：30～20：40

場所：鳥取県東部医師会館 3階研修室

「鳥取県アルコール健康障害支援拠点機関の活動実績」：渡辺病院 相談支援コーディネーター（15分）、「体験談」：鳥取県断酒会員より（10分～15分）、講演「三重県におけるアルコール地域連携医療と救急（仮）」：三重県立総合医療センター医師 高瀬 幸次郎（19：00～60分）、「アルコール関連での困った事例」（総合病院医師より20分）、意見交換（20分）

当日は、14：00～17：00 同会場にて吉田精次氏による「依存症治療と家族への相談支援（CRAFT）」研修会（アルコール健康障害支援拠点事業）を行ないます。